患者向医薬品ガイド
2025年3月更新

ジスバルカプセル ２０ｍｇ
ジスバルカプセル ４０ｍｇ

【この薬は？】

販売名	ジスバルカプセル ２０ｍｇ DYSVAL Capsules 20mg	ジスバルカプセル ４０ｍｇ DYSVAL Capsules 40mg
一般名	バルベナジントシル酸塩 Valbenazine Tosilate	
含有量 （１カプセル中）	３６．４５ｍｇ （バルベナジンとして２０ｍｇ）	７３ｍｇ （バルベナジンとして４０ｍｇ）

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、 PMDA ホームページ「 医薬品に関する情報」 https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、中枢神経系用薬と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、過剰になった脳内の神経刺激伝達を抑え、遅発性ジスキネジア患者における不随意運動（自分の意志とは無関係に体が動いてしまうこと）を改善します。
・次の病気の人に処方されます。
遅発性ジスキネジア
・この薬は、体調が良くなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。
- ・過去にジスバルカプセルに含まれる成分で過敏症のあった人
- ・先天性ＱＴ延長症候群の人、または過去に Ｔｏｒｓａｄｅ ｄｅ ｐｏｉｎｔｅｓ（トルサード・ド・ポアンと呼ばれる不整脈のひとつ）を起こしたことのある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
- ・ＣＹＰ２Ｄ６の活性が遺伝的に欠損している人
- ・不整脈（著しい徐脈など）がある人、または過去に不整脈（著しい徐脈など）と診断されたことがある人、うっ血性心不全、低カリウム血症、低マグネシウム血症のある人
- ・死にたいと強く思ったり、考えたりしたことがある人
- ・脱水の人や栄養状態の悪い人
- ・肝臓に障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○この薬を使用する前に、心電図検査が行われることがあります。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	ジスバルカプセル20mg	ジスバルカプセル40mg
１日量	バルベナジンとして40mg	
飲む回数	１日１回	

- ・あなたの症状などにより、１日１回バルベナジンとして20mgから開始されることがあります。
- ・あなたの症状などにより、１日１回バルベナジンとして80mgまで増量されることがあります。
- ・食後にこの薬を飲んでいる人は、増量された後も必ず食後に飲んでください。

●どのように飲むか？

コップ１杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、１回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は１回とばして、次の時間に１回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・眠くなったりすることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないでください。
・ＱＴ延長（心電図異常のひとつ）があらわれることがあるので、このお薬を服用中は、定期的に心電図検査が行われることがあります。
・うつ病や不安などの精神症状があらわれることがあります。患者さんやご家族の方はこの副作用が起きる可能性について医師から十分に理解できるまで説明を受けてください。また、ご家族の方は患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、医師に連絡することに加え、ご家族の方にも伝えるようにしてください。
・妊娠または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
・授乳している人は医師に相談してください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
傾眠 けいみん	刺激がないと眠ってしまう
鎮静 ちんせい	活動量や発話量が少なくなる、眠り込んでしまう
重篤な過敏症 じゅうとくなかびんしょう	寒気、ふらつき、汗をかく、発熱、意識の低下、口唇周囲のはれ、息苦しい、かゆみ、じんま疹、発疹
錐体外路障害 すいたいがいろしょうがい	動きが遅い、眼球が上を向く、首のねじれやつっぱり、手足のふるえやこわばり、筋肉のこわばり、足がそわそわして落ち着かない
悪性症候群 あくせいしょうこうぐん	高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえ、体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数が増える、血圧が上昇する

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	寒気、ふらつき、汗をかく、発熱、動きが遅い、高熱、体のこわばり
頭部	刺激がないと眠ってしまう、活動量や発話量が少なくなる、眠り込んでしまう、意識の低下、ぼーっとする、首のねじれやつっぱり
眼	眼球が上を向く
口や喉	話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、口唇周囲のはれ
胸部	息苦しい、呼吸数が増える
手・足	手足のふるえやこわばり、足がそわそわして落ち着かない、脈が速くなる、手足のふるえ
皮膚	かゆみ、じんま疹、発疹
筋肉	筋肉のこわばり
その他	血圧が上昇する

【この薬の形は？】

販売名	ジスバルカプセル20mg	ジスバルカプセル40mg
ＰＴＰシート		
形状	硬カプセル 	硬カプセル
直径	長径 14.3 mm、短径 5.3 mm	長径 19.4 mm、短径 6.9 mm
重さ	129.2 mg	334.8 mg
色	白色	白色
識別コード	ＶＢＺ２０	ＶＢＺ４０

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ジスバルカプセル20mg	ジスバルカプセル40mg
有効成分	バルベナジントシル酸塩	
添加剤	ケイ酸処理結晶セルロース、イソマル水和物、ヒプロメロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸マグネシウム カプセル本体にゼラチン、酸化チタン	D-マンニトール、部分アルファー化デンプン、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム カプセル本体にゼラチン、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：田辺三菱製薬株式会社
(https://www.mt-pharma.co.jp)
くすり相談センター
電話：０１２０-３３１-１９５
受付時間：９時～１７時３０分
（土、日、祝日、会社休業日を除く）

販売元：ヤンセンファーマ株式会社
(https://www.janssenpro.jp)
メディカルインフォメーションセンター
電話（フリーダイヤル）：０１２０－１８３－２７９